

食べきれない食品を寄付しよう！



上北沢・八幡山地区 フードドライブ

フードドライブとは、家庭や企業で余った食品を集めて、食料を必要とする人々や団体へ寄付をする活動のことです。社会福祉協議会では、みなさんから食品の寄付を受け付けています。ご自宅で余っている食品を寄付して、支援を必要としている子どもたちに届けませんか？いただいた食品は、子ども食堂などを通じて、上北沢地区内の子どもたちにお渡ししています。

受付窓口

- ①上北沢まちづくりセンター
午前8時30分～午後5時
※土曜は上北沢あんしんすこやかセンターで受付
※日曜、祝日、年末年始は除く
- ②上北沢区民センター
午前10時～午後9時
※毎月第2・第4月曜日、年末年始は除く

回収できる食品

- ①常温保存できるもの
- ②未開封のもの
- ③賞味（消費）期限まで2か月以上あるもの
※①～③すべて満たすもの
例：お米、パックご飯、パスタ、カップ麺、レトルト食品、缶詰、お菓子、飲料等

回収できないもの

- ・生鮮食品
- ・冷蔵・冷凍保存の必要な食品
- ・健康食品やアルコール飲料
- ・外国語表記のみの食品
- ・外装が破れているもの
- ・梅干しなどの自家製の食品

★ここに寄付されます★

かみきたざわ子ども食堂
どんぐり食堂八幡山
こぐましょくどう
上北沢児童館ほか

編集後記

上北沢・八幡山地区の取材をする中で、様々な発見をしてきました。この一年は昭和から令和へのこの地区の変化に目を向けました。これから先も変化し続けるこの地区をミニコミ紙でお届けできるように編集委員一同頑張っています。取材に応じて頂きました皆さまにはこの場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

世田谷区の各種証明書が10円です

上北沢まちづくりセンターに設置されているマイナンバーカード専用自動交付機および全国のコンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機から世田谷区の各種証明書を取得する場合、5月31日（日）までは手数料10円でお取りいただけます。（戸籍証明書は1通350円です。）
※自動交付機については、まちづくりセンター開庁時間内のみご利用いただけます。
※コンビニ交付は、毎日6時30分～23時でご利用いただけます。（戸籍証明書のみ毎日9時～17時）
※手数料10円の期間中は、特に釣り銭が不足する可能性がありますので、10円硬貨をお持ちください。
※窓口での取次ぎ発行（住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書）は1通300円です。

発行号：第88号
発行日：令和8年3月15日
発行者：ミニコミ編集委員会
事務局：上北沢まちづくりセンター
連絡先：03-3303-0111

上北沢地区ミニコミ紙

かみきたざわ

第38回上北沢町会桜まつり

3月28日（土）、29日（日）

場所：上北沢3丁目桜並木通り（上北沢駅南口すぐ）

催物：模擬店など

★3月29日（日）12:00～12:30『「写楽連」の阿波踊り』があります★

主催：上北沢町会 後援：世田谷区・昭和信用金庫



松沢病院1周ウォークラリー

新小学1・2年生の皆様を対象に上北沢・八幡山地区を知るイベントを開催します！

日時：5月23日（土）
午前9時45分～正午
午前10時30分受付終了
場所：将軍池公園
（スタート・ゴール）

対象：小学校1・2年生とその保護者
松沢病院の外周をゲームをしながら1周してみよう。ゴールすると景品がもらえるよ。

主催：青少年上北沢地区委員会



みんなでゴールをめざそう





上北沢・八幡山地区今昔物語



第三回
甲州街道
八幡社

上北沢・八幡山地区の歴史を「昔」と「今」の写真と共に振り返ります！！

昭和39(1964)年 甲州街道
東京オリンピックマラソンを見学



昔



今

←東京オリンピックマラソンで金メダルを獲得したアベベ・ビキラ選手が甲州街道を走りました。1960年のローマ五輪を裸足で走って優勝したことから、「裸足のアベベ」と呼ばれ、一世を風靡しました。



現在の甲州街道沿いの生い茂ったケヤキ並木も当時は植えたばかりで少量です。

なるきや

←鳴木屋輪店は、創業100年を迎える上北沢の自転車屋さんです。

左の写真は、昭和の初めの頃の高尾山遠乗り(サイクリング)の時の記念写真です。

出典「鳴木屋輪店」

昔の八幡社(1971年に解体されるまでかやぶき屋根でした。)

出典 奥宮御造宮二百周年遷宮四十周年記念誌「八幡山 八幡社発行 平成23年9月」



昔



今

誉田別命(ほんだわけのみこと)を祀る地区で親しまれている神社です。創立年代は不明ですが、この地を所領とした源氏方の領主によって、源氏の氏神である八幡神を祀ったのが始まりといわれています。滝坂道を登って来ると、山の上に八幡様(八幡社)が有る様に見えることが、八幡山の地名の由来の一つとなっています。

今昔を知る講座が開催されました 『八幡山・上北沢の地域を知ろう』

令和8年2月6日(金)午前10時~正午に上北沢図書館と大宅壮一文庫共催による講座「八幡山・上北沢の地域を知ろう」が上北沢区民センターで開かれました。

大宅壮一さんが生前に古書市や古書店に通い、集められた約20万冊(主に雑誌)から、上北沢・八幡山に関する雑誌や大宅壮一さんの写真を交え、この上北沢・八幡山地域の昔の様子をご紹介してください、またクイズ形式で昭和を思い出す機会となりました。

八幡山・上北沢地域は、昔は田園風景が広がる地域で、大宅さんは雑木林から開墾し、農業を始め、手伝ってくださった農家の方々も舌を巻くほどであったそうです。

大宅壮一さんは「“社会”や“時代”は三面記事や広告(雑誌)にさらけ出されるものだ」とおっしゃっていたそうです。

是非、八幡山・上北沢地域のことを調べに大宅壮一文庫や図書館に足を運んでみてください。

八幡山・上北沢の地域を知ろう

上北沢図書館では、大宅壮一文庫との協働で、地域の歴史、クイズを交えてお話をさせていただきます。

日 時 令和8年2月6日(金) 午前10時から正午
場 所 上北沢区民センター1階 図書室
講 師 大宅壮一文庫 大宅壮一 氏
主 催 大宅壮一文庫 協賛 上北沢区民センター
定 員 20名(申込先着順)
申込先 上北沢図書館 電話またはアクセス先で、お問い合わせください。申し込みは2月5日(木)までです。
申込期間 1月18日(水)~2月5日(木)

申込・問い合わせ先 上北沢図書館
〒209-8501 上北沢区上北沢1-1-1
TEL: 3290-3411 FAX: 3290-9891